

令和元年度第2回

宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会資料

---

令和元年11月12日

宇土市企画課

# 1 国の第2期まち・ひと・しごとと総合戦略の方向

# 国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）の方向

## 国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本方針

### 第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略のより一層の充実・強化

#### 【4つ基本目標】

1. 地方にしごとをつくり，安心して働けるようにする
2. 地方への新しいひとの流れをつくる
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4. 時代に合った地域をつくり，安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する

【地方創生版・三本の矢】 情報支援，人材支援，財政支援

### 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略における新たな視点

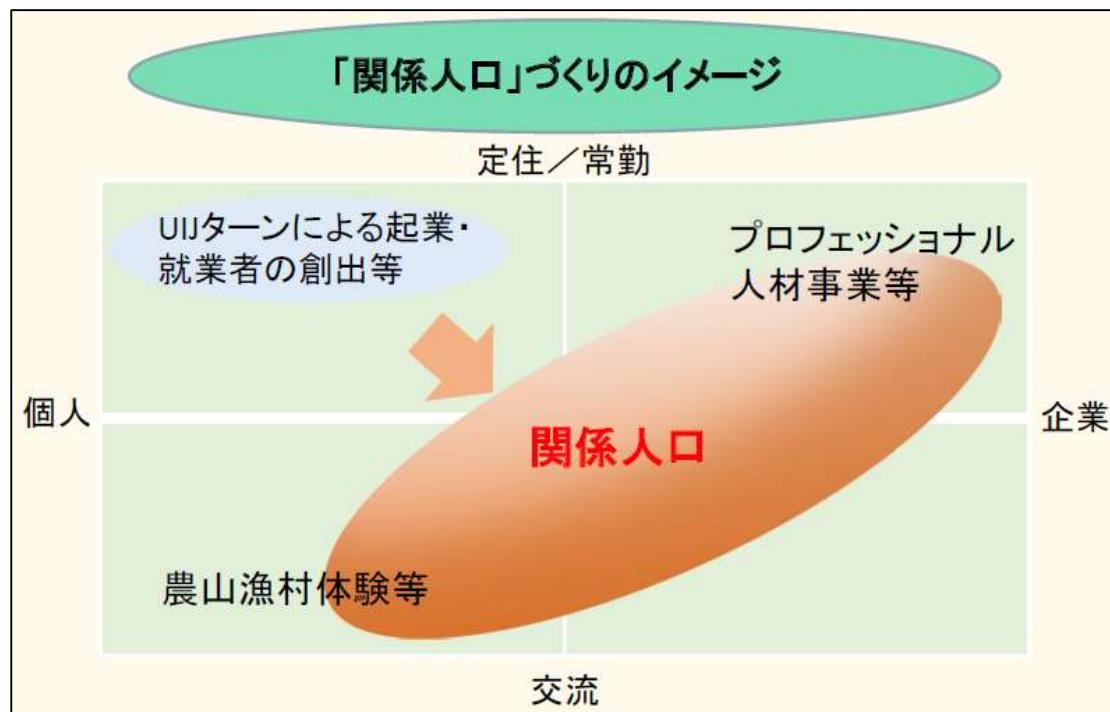
(1) 地方へのひと・資金の流れを強化する	◆将来的な地方移住にもつながる「関係人口」の創出・拡大 ◆企業や個人による地方への寄附・投資等を用いた地方への資金の流れの強化
(2) 新しい時代の流れを力にする	◆Society5.0の実現に向けた技術の活用 ◆SDGsを原動力とした地方創生 ◆「地方から世界へ」
(3) 人材を育て活かす	◆地方創生の基盤をなす人材に焦点を当て，掘り起こしや育成，活躍を支援
(4) 民間と協働する	◆地方公共団体に加え，NPOなどの地域づくりを担う組織や企業と連携
(5) 誰もが活躍できる地域社会をつくる	◆女性，高齢者，障害者，外国人など誰もが居場所と役割を持ち，活躍できる地域社会を実現
(6) 地域経営の視点で取り組む	◆地域の経済社会構造全体を俯瞰して地域をマネジメント

# 国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）の方向（補足）

## ■「関係人口」の創出・拡大

地域課題の解決や将来的な地方移住に向けた裾野を拡大するため、定住に至らないものの、特定の地域に継続的に多様な形で関わる「関係人口」の創出・拡大を目指す。その際、個人と企業の取組を加速。

なお、関係人口の詳細な定義はなく、各自治体ごとに定めることができる。



## ■自治体における持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組

SDGsとは、地球上の誰一人として取り残さないことを誓う、2030年までの国連目標。地方においても、将来にわたって成長力を確保するには、人々が安心して暮らせるような、持続可能なまちづくりと地域活性化が重要であり、地域の諸課題を解決し、地方の持続可能な開発を推進する指標として、各自治体において「SDGs」の目標達成に向けた取組が進められている。



## **2 第1期宇土市まち・ひと・しごと総合戦略の検証結果**

# 第1期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略（H27～R1）

## 基本目標・数値目標

「基本目標」の実現に向けて、取組の方向性に沿って実現に向けた施策を展開します。

### 1. みんなが豊か！

宇土市における  
安定した雇用を創出する

小売業年間商品販売額  
297億円

### 2. みんなが住みたい！

宇土市への  
新しい人の流れをつくる

平成31年度までの5年間で  
200人の社会増

### 3. みんなで育む！

若い世代の結婚・出産・  
子育ての希望を叶える

合計特殊出生率 1.7

### 4. みんなで実現！

時代に合った地域をつくり、  
安心な暮らしを守る

新築家屋の建築棟数  
134棟

## 実現に向けた施策

(ア) 「熊本うと」の資源を活かした農業・漁業・商業の振興

- ① 「ウトブランド」の確立と販路拡大
- ② 歴史・文化を活かした中心市街地の活性化

(イ) 雇用創出, 担い手の育成・確保

- ① 農林水産業における担い手の育成・確保
- ② 創業支援, 雇用対策支援

(ウ) 「熊本うと」で安心して働ける経営基盤の安定化

- ① 農林水産業の経営基盤の整備
- ② 中小企業の経営基盤強化・安定化支援

(ア) 「熊本うと」が移住希望者に選ばれるための取組

- ① 定住移住応援事業の実施
- ② 既存ストックのマネジメント強化

(イ) 「点から線, 線から面へ」観光資源をネットワーク化した交流拡大

- ① 地域観光資源, 地元人材を活用した取組
- ② 既存施設の機能強化によるひとの流れの創出

(ウ) 「熊本うと」の知名度向上を目指したPR

- ① 効果的・積極的な内外への情報発信
- ② 「選ばれるまち」を意識した双方向性の魅力発信

(ア) 結婚から出産・子育てまで切れ目ない支援

- ① 若者定住促進のための婚活支援
- ② 母子保健事業の充実

(イ) うとっ子のゆたかな心と元気な体を育むための取組

- ① 子育て支援体制の整備
- ② 多様なニーズに応える支援の充実

(ウ) 3つの「きょういく」を柱とした教育の推進

- ① 全国にアピールできる教育環境の整備
- ② 就学支援の充実

(ア) 「熊本うと」+α

～弱さを補い, 魅力を高める連携の推進～

- ① 「熊本うと」+熊本市 ★連携強化とベッドタウン機能強化
- ② 「熊本うと」+各種団体 ★広域・産官学金労言の連携

(イ) 快適・便利, 「熊本うと」に人が集まる環境づくり

- ① 住居等への支援及び居住環境の整備
- ② 安全な交通環境の整備
- ③ 宇土市の玄関口づくり

(ウ) みんながつながり支えあう「熊本うと」の絆づくり

- ① 地域や市民が行うまちづくりの支援
- ② 市民ボランティアや企業の協力・アイデアを活かす

具体的な施策ごとに「重要業績評価指標（KPI）」を設定します。

## 主な事業・取組

- ◆機能性野菜を活用したプラットフォーム創出事業
- ◆機能性野菜を核とした健康食材「うとブランド」確立事業
- ◆ヘルスケア産業等の振興をはじめとした健康長寿プロジェクト
- ◆地域しごと（農業・水産業）育成・支援事業
- ◆地域しごと（商業）育成・支援事業 ◆シルバー元気応援ショップ認定

- ◆農業経営アドバイザーの活用 ◆漁業後継者クラブ育成補助事業
- ◆農業次世代人材投資資金（旧青年就農給付金事業）
- ◆店舗改装・新規創業支援事業 ◆雇用促進奨励金

- ◆法人化, 担い手農家等への農地集積による経営規模拡大支援
- ◆地域しごと（農業・水産業）育成・支援事業
- ◆【再掲】機能性野菜を核とした健康食材「うとブランド」確立事業
- ◆【再掲】ヘルスケア産業等の振興をはじめとした健康長寿プロジェクト
- ◆中小企業者に対する利子補給制度

- ◆定住移住応援事業（総称） ◆特定空家対策等の検討

- ◆観光PRアドバイザーの活用 ◆西部地区観光資源活性化事業
- ◆天草・宇土半島地域広域連携事業 ◆フットパス事業
- ◆温泉利用プログラムによる「元気」創造プロジェクト

- ◆ウェブアクセシビリティの維持向上 ◆デタポンの活用
- ◆定住移住応援事業（総称） ◆シティセールスの拡充
- ◆SNSによる情報発信の拡充 ◆移住・定住フェアへの参加

- ◆定住移住応援事業（総称） ◆不妊治療費助成事業

- ◆子ども・子育て支援事業 ◆保育事業の充実
- ◆放課後児童クラブ新規設置事業 ◆産前・産後応援事業
- ◆公立幼稚園での一時預かり保育 ◆乳幼児・こども医療費助成
- ◆ワークライフバランス確保に向けたペアレントサポート事業

- ◆小規模特認校制度 ◆小中一貫教育
- ◆保護者のための療育支援事業 ◆放課後子ども教室推進事業
- ◆「そろばんの時間」の実施 ◆国際理解推進事業
- ◆語学指導委託事業 ◆学校ICT関連事業
- ◆副教材費助成 ◆多子世帯給食費助成

- ◆連携中枢都市圏事業 ◆地域・各団体との連携事業
- ◆熊本県立大学学生GPとの連携
- ◆九州財務局, 崇城大学との連携協定事業 ◆スクラムチャレンジ事業

- ◆新築住宅に対する固定資産税の減免 ◆住宅リフォーム助成事業
- ◆民間宅地開発事業の誘導 ◆まちづくり基本調査事業
- ◆ICT基盤整備の推進 ◆交通安全対策事業 ◆ゾーン30区域の整備
- ◆交通指導事業 ◆企業誘致アドバイザーの活用
- ◆企業誘致・企業支援活動 ◆宇土駅周辺地区の活性化

- ◆まちづくり基金助成 ◆NPO法人設立支援
- ◆地域おこし協力隊の活用 ◆ゼロ予算事業

# 第1期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略（H27～R1）

## 基本目標・数値目標

## 実現に向けた施策に関するKPI

### 1. みんなが豊か！ 宇土市における安定した雇用を創出する

数値目標	単位	目標実績 (参考) H24. 2. 1	H27	H28	H29	H30	【目標】 R1	
小売業年間販売額	億円	目標	—	258	268	278	288	297
		実績	248	—	337	—	—	既に達成

全KPI数	既に達成 達成が見込める	達成が見込め ない	分からない
11	4 (36%)	6 (55%)	1 (1%)

### 2. みんなが住みたい！ 宇土市への新しい人の流れをつくる

数値目標	単位	目標実績 (参考) H22～H26	H27	H28	H29	H30	【目標】 ～R1累計	
社会増の維持（5年間で200人の社会増）	人	目標	—	40	40	40	40	200
		実績	▲ 72	16	▲ 324	▲ 68	28	達成が見込めない

全KPI数	既に達成 達成が見込める	達成が見込め ない	分からない
11	4 (36%)	7 (64%)	0 (0%)

### 3. みんなで育む！ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

数値目標	単位	目標実績 (参考) H26	H27	H28	H29	H30	【目標】 R1時点	
合計特殊出生率（市独自算定）	—	目標	—	1.53	1.57	1.61	1.65	1.70
		実績	1.43	(1.54)	(1.49)	(1.47)	(1.74)	達成が見込める

全KPI数	既に達成 達成が見込める	達成が見込め ない	分からない
14	9 (64%)	5 (36%)	0 (0%)

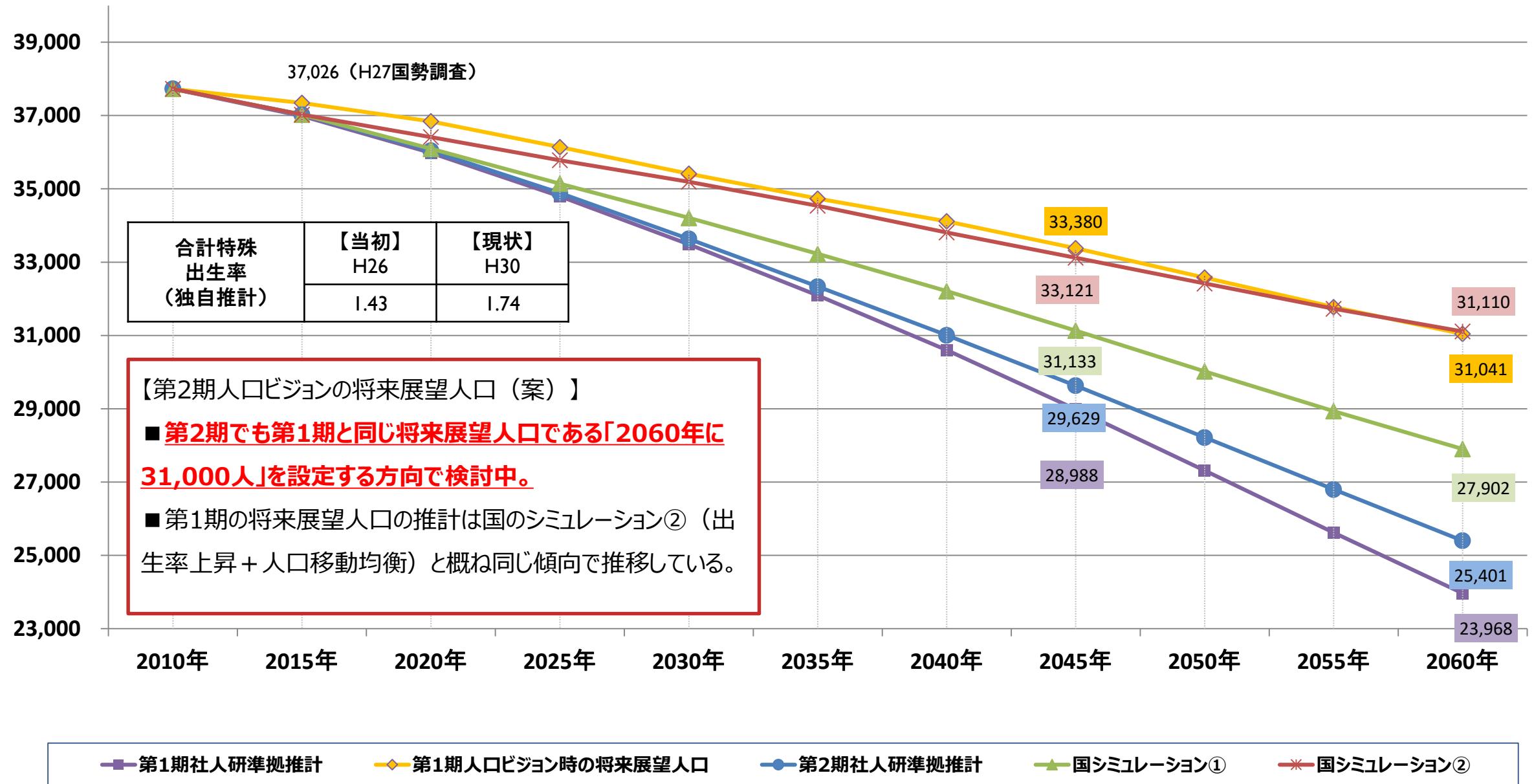
### 4. みんなで実現！ 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守る

数値目標	単位	目標実績 (参考) H26	H27	H28	H29	H30	【目標】 R1	
新築家屋の建築棟数	棟	目標	—	134	134	134	134	134
		実績	134	110	122	184	234	既に達成

全KPI数	既に達成 達成が見込める	達成が見込め ない	分からない
9	5 (56%)	2 (22%)	2 (22%)

### **3 宇土市人口ビジョンの方向性**

# 宇土市人口ビジョンの方向性



【シミュレーション別人口推計の設定】

推計の考え方	推計の基準年	出生に関する仮定	移動に関する仮定
第1期人口ビジョン策定時社人研準拠推計	2010年	主に男女・年齢別人口を基準として、人口動態率や移動率の仮定値に当てはめて将来人口を計算	
第1期人口ビジョンの将来展望人口		2030年までに出生率1.8, 2040年に2.07に上昇する仮定	2040年までに移動率がゼロ (均衡) で推移すると仮定
第2期人口ビジョン策定時社人研準拠推計	2015年	2015年の全国と市の子ども女性比が2020年以降も維持すると仮定	2010~2015年の移動率が2040年以降も維持すると仮定
国シミュレーション①		2030年までに出生率2.1に上昇する仮定	第2期社人研の仮定と同様
国シミュレーション②		2030年までに出生率2.1に上昇する仮定	2020年以降の移動率がゼロ (均衡) で推移すると仮定

## 4 第2期宇土市まち・ひと・しごと総合戦略の骨子案

# 第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）の考え方

## 【イメージ図(案)】

【第6次宇土市総合計画の重点戦略 みんなでつくる住み良い“輝くふるさと「UTOプロジェクト」】

**U**～美しい自然と農・漁の恵みを活かし、活力と賑わいを生むふるさとづくり

- 自然と歴史を活かした交流の拡大
- 農水産物の高付加価値化・消費拡大

**T**～都市と自然が共生する、住みたい、住み続けたいふるさとづくり

- 定住・移住を拡大する土地の有効利用
- 「選ばれる」住み良いまちへのPR活動の拡大

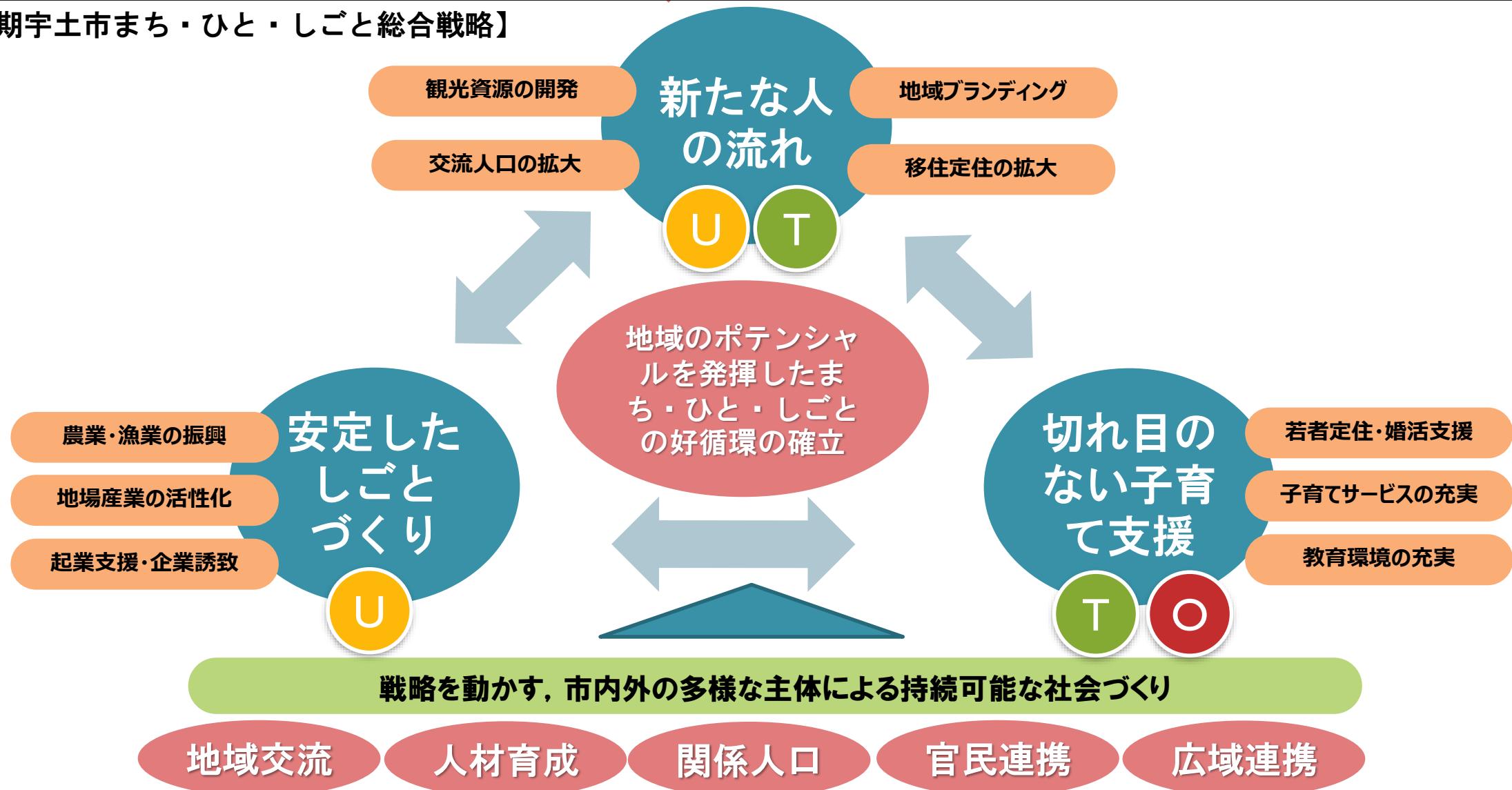
**O**～思いやりあふれる子育て安心ふるさとづくり

- 安心して産み育てられる子育て環境の充実
- 地域・学校・家庭が連携した子どもの育成環境の充実

重点戦略の取組を深化するための具体的戦略

総合戦略の取組が重点戦略の促進に繋がる

【第2期宇土市まち・ひと・しごと総合戦略】



# 第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）【骨子案】

## 【体系図（案）】

人口ビジョン	基本目標	主な施策	【参考】 第1期総合戦略 掲載順序
人口の将来展望  2060年に 31,000人	<b>1 人の流れをつくる</b> 【交流人口から関係人口，移住定住人口へ】	(1) シティプロモーションの強化 (2) 地域資源を活かした観光プログラムによる交流人口の拡大 (3) 関係人口の創出 (4) 移住・定住の促進	2
	<b>2 切れ目のない子育て支援</b> 【若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる】	(1) 結婚・出産に対する支援 (2) 多様なニーズにあわせた子育て支援の充実 (3) 教育の充実と情報発信	3
	<b>3 安定したしごとをつくる</b> 【就労機会の創出と多様化】	(1) 農業・漁業の振興による新たな雇用の創出 UIターン移住者の誘導による担い手育成 (2) 地場産業の経営基盤の強化 (3) 企業誘致の推進 (4) 創業支援と異業種交流の場づくり	1
	<b>4 市内外の多様な主体による持続可能な社会づくり</b> 【戦略を動かす協働のまちづくりと持続可能な社会の形成】	(1) 市民の地域活動促進 (2) 市外者とのつながりを活かしたまちづくり (3) 官民連携・広域連携の推進 (4) 持続可能な社会づくり	4

## 【第1期総合戦略との相違点】

◇第1期の数値目標及びKPIの達成状況が悪い「人の流れをつくる」分野を今後重点的に推進する必要があること，また宇土市の強み・特色が打ち出せる「子育て」分野を引き続き推進していくため，基本目標の掲載順序を変更。

◆国の新しい視点である「関係人口」「SDGs」に関連する取組を追加。

◆第1回審議会（外部委員）の意見を新しい取組として追加。

◆事業説明シートの掲載内容及び第1期総合戦略の検証結果により，掲載事業を削除・追加。

※◆のうち新しい取組については，次ページからの骨子案に「新規事業の検討事項及び審議会からの意見・提案」として掲載。

# 第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）【骨子案】

## 表の見方

### 基本目標1 人の流れをつくる【交流人口から関係人口、移住定住人口へ】

主な施策	事業テーマ	主な事業
(1) シティプロモーション		
第1期継続	<b>第1期継続（青）</b> ：第1期総合戦略から継続して実施する事業 <b>第1期見直し（緑）</b> ：第1期総合戦略から継続して実施する事業で、第2期総合戦略において事業の拡充等を行うもの	
第1期見直し		
(2) 地域資源を活かす		
第1期継続		
第1期見直し		
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
(3) 関係人口の創出		
第1期見直し	<b>第1回審議会及びその後の意見・提案書でいただいた意見や、国の方向性を踏まえ、第2期総合戦略に新規事業として実施を検討しているもの</b>	
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
(4) 移住・定住の促進		
第1期継続		・都市計画道路の整備 ・空き家バンク ・新築住宅に対する固定資産税の減免 ・住宅リフォーム助成事業
		・移住・定住希望者の掘り起し ・移住・定住フェアへの参加
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
		・金融機関とのタイアップによる空き家活用支援 金融機関の空き家活用に関する商品：①空き家のリフォーム②空き家の耐震・防火対策③空き家の買取（自己居住用）
		・お試し居住実施可能物件の検討 空き家や空きスペースを活用し、短期間の居住（長期間の宿泊）により宇土市にお試しで居住してもらう

# 第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）【骨子案】

## 基本目標1 人の流れをつくる【交流人口から関係人口、移住定住人口へ】

主な施策	事業テーマ	主な事業
<b>（1）シティプロモーション強化</b>		
第1期継続	● SNSによる情報発信の拡充	ウェブアクセシビリティの維持向上
第1期見直し	● シティセールスの拡充	企業や観光者などターゲットにあわせたPRの拡充
<b>（2）地域資源を活かした観光プログラムによる交流人口の拡大</b>		
第1期継続	● 観光資源のブラッシュアップ	西部地区観光資源活性化事業
第1期見直し	● 訴求力のある観光ブランディングの確立	・観光PRアドバイザーの活用 ・プロモーションツールの開発
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	● 地域・歴史資源を活かした観光の推進	・大太鼓活用事業 ・熊本地震震災ミュージアム
	● 「あじさい」のまち＝うとのブランド化	「あじさい名所」を西部地区に広め、観光客増加、定住者増加につなげる（休耕田など活用）
<b>（3）関係人口の創出</b>		
第1期見直し	● 市民農園の市外者の利用拡充	熊本市住民をメインターゲットに「週末農業」をコンセプトにした市民農園の「市外者枠」設定による利用促進もしくは定期的な「農家・漁師のお手伝いする」農業・漁業体験をプログラム化、地元農家との交流を通じて関係人口の深化を図り、移住へのきっかけをつくる。
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	● 宇土市応援サイトの開設	SNSを活用した市の情報発信により市出身者や市の愛着のある人のネットワーク化を行い、市のイベントへの参加誘致や地域課題に対するクラウドファンディングなどへの展開につなげる
<b>（4）移住・定住の促進</b>		
第1期継続	● 移住・定住の受け皿となる住宅確保	・都市計画道路の整備 ・空き家バンク ・新築住宅に対する固定資産税の減免 ・住宅リフォーム助成事業
	● 移住・定住希望者の掘り起し	・移住・定住フェアへの参加
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	● 金融機関とのタイアップによる空き家活用支援	金融機関の空き家活用に関する商品：①空き家のリフォーム②空き家の耐震・防火対策③空き家の買取（自己居住用）
	● お試し居住実施可能物件の検討	空き家や空きスペースを活用し、短期間の居住（長期間の宿泊）により宇土市にお試しで居住してもらう

# 第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）【骨子案】

## 基本目標2 切れ目のない子育て支援 【若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる】

主な施策	事業テーマ	主な事業
<b>（1）結婚・出産に対する支援</b>		
第1期継続	●若者定住促進のための婚活支援	婚活支援事業
	●母子保健事業の充実	不妊治療費助成事業
<b>（2）多様なニーズにあわせた子育て支援の充実</b>		
第1期継続	●子育て支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て支援事業</li> <li>・保育事業の充実</li> <li>・産前・産後応援事業</li> </ul>
	●多様なニーズに応える支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立幼稚園での一時預かり保育</li> <li>・乳幼児・子ども医療費助成</li> <li>・ワークライフバランス確保に向けたペアレントサポート事業</li> </ul>
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	●妊娠期から子育て期にわたるまでの総合的な相談支援の提供	子育て世代包括支援センター
	●ICTを活用した子育ての継続的なサポート	母子手帳アプリ等を活用した子育て支援の双方向ポータルサイトとしての充実
<b>（3）教育の充実と情報発信</b>		
第1期継続	●宇土市の特色のある教育の拡充と発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模特認校制度の実施</li> <li>・保護者のための療育支援事業</li> <li>・放課後子ども教室推進事業</li> <li>・国際理解推進事業</li> <li>・語学指導委託事業</li> <li>・学校ICT関連事業</li> <li>・コミュニティスクール事業</li> </ul>
	●就学支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副教材費助成</li> <li>・多子世帯給食費助成</li> </ul>
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	●地域の自然資源を生かした市内外の子どもたちへの環境教育による体験・交流活動の充実	SDGsの考え方に基づく持続できる環境づくりを自然や農漁業体験学習を通じて市内外の子どもたちに理解させるプログラムを実施
<b>（4）子育て支援を行う担い手の充実</b>		
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	●子育てを行う基盤と人材とのマッチング	保育士や教師等，子育て支援を支えるための人手不足の解消を行う※第2期子ども・子育て支援事業計画の取組を掲載

# 第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）【骨子案】

## 基本目標3 安定したしごとをつくる 【就労機会の創出と多様化】

主な施策	事業テーマ	主な事業
<b>(1) 農業・漁業の振興による新たな雇用の創出，UIターン移住者の誘導による担い手育成</b>		
第1期継続	● 農業・漁業の経営基盤の整備	・法人化，担い手農家などへの農地集積による経営規模拡大支援 ・農業経営アドバイザーの活用
	● 農業・漁業の担い手確保	・農業次世代人材投資資金 ・漁業後継者クラブ育成補助事業
第1期見直し	● ブランド製品のPR・販路拡大（製品開発だけでなく，宇土市の特徴を生かしたブランドストーリーづくりとPR）	・地域しごと（農業・水産業）育成・支援事業 ・機能性野菜等を核とした「ウトブランド」確立事業
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	● 農福連携の推進	SDGsの考え方に基づく事業展開「環境（農業）」「社会（平等ある機会）」の相乗効果，高齢者・障がい者の活躍できる地域社会づくり
	● 農業・漁業を通じた「関係人口」づくり	大学等と連携し，大学生の農業・漁業学習体験の場として提供し連携を促進する。
<b>(2) 地場産業の経営基盤の強化</b>		
第1期継続	● 地元中小企業の雇用対策支援	雇用促進奨励金
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	● 地元中小企業の経営基盤強化，事業承継支援	・金融公庫とのタイアップによる事業承継支援 ・中心市街地での解体空き地活用事業
<b>(3) 企業誘致の推進</b>		
第1期継続	● 工業団地等への企業誘致	・企業誘致・企業支援活動
<b>(4) 創業支援と異業種交流の場づくり</b>		
第1期継続	● 創業支援の充実	・店舗改装・新規創業支援事業
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	● 地場産業×市内外の若手ベンチャー×金融とのマッチング機会の拡大（マッチング交流会の開催）	・商工会との連携により，地場産業のリノベーション機会の創出として，市内外の起業家・金融機関をあわせたマッチング機会を創出
	● 多様な働き方による創業機会の創出	・元気な高齢者を対象としたセカンドライフ・シニア創業塾の開催

# 第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）【骨子案】

## 基本目標4 市内外の多様な主体による持続可能な社会づくり【戦略を動かす協働のまちづくりと持続可能な社会の形成】

主な施策	事業テーマ	主な事業
<b>（1）市民の地域活動促進</b>		
第1期継続	●市民のまちづくり支援	・まちづくり基金助成 ・地域おこし協力隊の活用
<b>（2）市外者とのつながりを活かしたまちづくり</b>		
第1期継続	●市外からの地域活動支援	・地域おこし協力隊の活用
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	●宇土市応援サイトの開設（再掲：基本目標1）	SNSを活用した市の情報発信により市出身者や市の愛着のある人のネットワーク化を行い、市のイベントへの参加誘致や地域課題に対するクラウドファンディングなどへの展開につなげる
<b>（3）官民連携・広域連携の推進</b>		
第1期継続	●官民連携の推進	・九州財務局，崇城大学との連携協定事業
	●広域連携の推進	・熊本連携中枢都市圏事業
<b>（4）持続可能な社会づくり</b>		
第1期継続	●安全で利便性の高い交通環境の整備	・新公共交通運行事業 ・交通安全対策事業
【審議会からの意見・提案等による新規事業の検討事項】		
	●環境面からのSDGsの推進	・エコライフ計画推進事業 ・廃棄物減量化対策事業 ・浄化槽設置整備事業 ・節水型トイレ設置事業補助金 ・熊本連携中枢都市圏地球温暖化防止実行計画の推進 など
	●福祉面からのSDGsの推進	・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

## 5 今後のスケジュール

